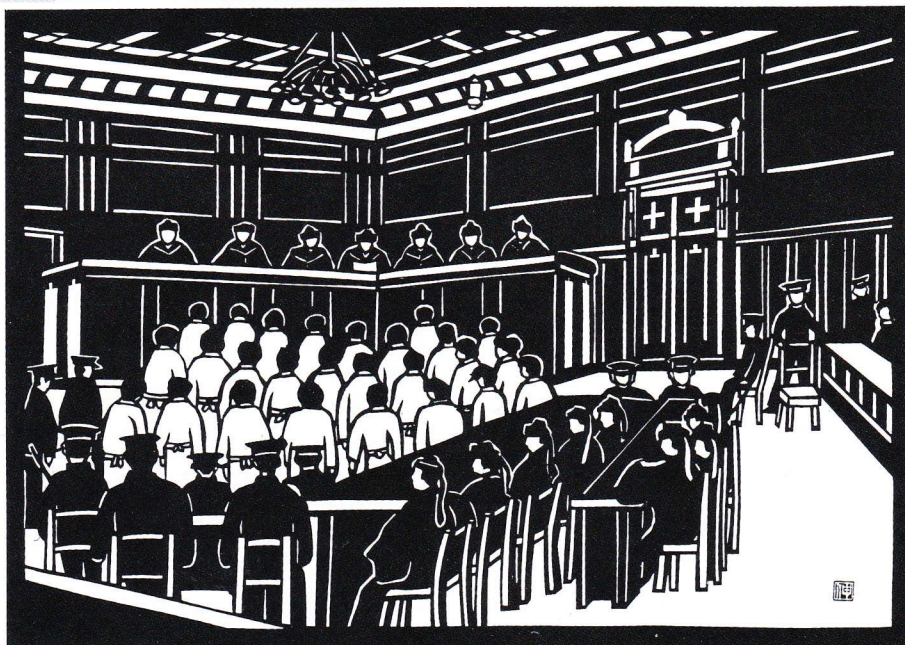


「石川啄木と大逆事件・社会主義思想」

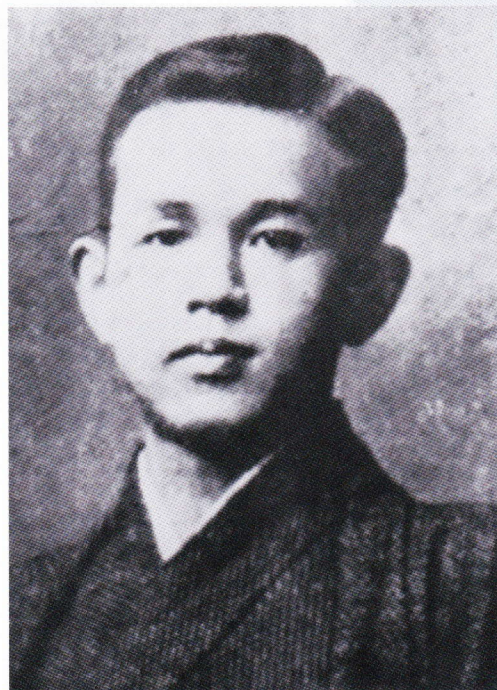
明治43(1910)年6月、幸徳秋水らによる「大逆事件」が報道されました。その頃、東京朝日新聞で校正係をしていた石川啄木は、この事件に衝撃を受け、事件に関する資料や社会主義思想について調べ、それらをまとめています。

今年度は、大逆事件・社会主義思想等に関する資料を展示し、歌人としてではない啄木の「別の顔」を紹介します。



後藤伸行 切り絵「石川啄木の世界」

大逆事件



会期 **令和2年** (2020年) **4月12日(日) ▶ 10月6日(火)**

※9月3日(木)・4日(金)は館内整理日のため休館

お問合せ **函館市文学館** TEL:0138-22-9014

展示資料

- 1 歌稿ノート[明治43年]
- 2 啄木遺墨集
- 3 「小説墓場」に現れたる著者木下氏の思想と平民社一派の消息
- 4 SHŌSETSU “HAKABA” 墓場に現れたる
- 5 A LETTER FROM PRISON ‘V NAROD’ SERIES
- 6 日本無政府主義者隠謀事件経過及び附帯現象
- 7 トルストイ日露戦争論
- 8 マルクス資本論・万国労働者同盟・第七回万国社会党大会
- 9 THE TERROR IN RUSSIA
- 10 St.PETERSBURG-FIRST JOURNEY TO WESTERN EUROPE
- 11 MOTHER EARTH 5-10 (The Kotoku Case)

※このほかにカラーコピーの資料も展示します。



函館市文学館

函館市末広町22-5
TEL (0138) 22-9014

入館料 一般:300円
学生(小学生~大学生):150円
※20名様以上の団体は2割引

